

信州型コミュニティスクール促進事業

文化財・生涯学習課

1 事業目的

地域との連携・協働による安全・安心・信頼の環境づくりに向けて、学校運営参画、学校支援、学校評価を一体的に取り組む信州型コミュニティスクール(以下、信州型CS)の活動をさらに充実させ、文部科学省の目指す「地域とともにある学校づくり」の施策を踏まえながら、学校と地域との協働活動を一層促進し、子どもたちの成長を支え、地域の活性化を図る。

※信州型CSの設置状況 (県内全公立小中学校 544校 設置率 100% R元年度実績)
(学校運営協議会制度「コミュニティ・スクール」(以下、国CS)導入 72校含む)

2 事業内容

(1) 信州型CSの活動充実に向けた学校・地域・市町村教委への支援

① 信州型CSアドバイザーの派遣

・先進的な取組の実施や市町村等での実践経験豊富なコーディネーター、経験のある教職員等を信州型CSの取組の充実を目指す学校や地域の研修会等に派遣

② 学社連携・協働意見交換会の開催 (7箇所:教育事務所開催)

③ 学社連携・協働に係るフォーラムの開催 (4箇所:教育事務所主催)

④ 指導主事等による学校・市町村教育委員会への訪問支援

(2) 教職員、地域住民に向けた研修

① 教職員向け研修

総合教育センター講座を活用した10年経験者、2年次研修

② 地域住民に向けた研修

コーディネーター・ボランティア研修

(3) 学校・地域・市町村教委への情報提供

・学校と地域との連携・協働による子どもの育ちや地域の活性化に係る事例及び社会教育法、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正に伴う、地域学校協働活動及び国CSについて研修会やリーフレット等で発信

(4) 信州型CS促進委員会の開催 2回

・信州型CSの活動の充実を促進する県の支援のあり方について検討

3 令和2年度予算額 89万円